

瀝青質系厚膜形長期防錆被覆塗材

エコンルーフ

トタン屋根を美しく護る

大日本塗料株式会社

美しいシルバーのメタリック仕上げで、優れた防食効果！

カラートタン屋根のメンテナンスにエコンルーフ

エコンルーフは、当社の重防食分野での永年にわたるノウハウや経験をもとに開発された、さびの進行を防ぎトタン屋根の寿命(葺き替え時期)を延ばす瀝青質系厚膜形長期防錆被覆塗材です。

用途

カラートタン屋根、亜鉛引鉄板などの塗り替え、補修



※本色見本はイメージです。
施工の際は実際の色をご確認下さい。

容量:16kg/色相:シルバー

特長

1. ハイビルドな塗膜

1回塗りで300 μ m以上の乾燥膜厚が得られ、長期防食効果を発揮します。

2. 半乾性塗膜

ゆるやかな乾燥速度にそって成分が素地にまんべんなく浸透し、さびの進行や広がりを防ぎます。

3. 少ない溶剤含有量

溶剤含有量が少なく、また刺激性が少ないため、狭い箇所での塗装作業に大きな障害となりません。

4. メンテナンス塗装が簡単

エコンルーフの塗装箇所を数年後に同塗料で塗り替える場合、塩分・水分・泥などを取り除くだけで良好な密着性が得られます。

5. 優れた遮熱・断熱効果 塗膜の断熱・反射作用により家屋内の温度上昇を防ぎます。

エコンルーフは遮熱塗料と同等の遮熱効果が得られます!!

	一般塗料 (色相:サワーグレー)	遮熱塗料 (色相:ECOシェードグレー)	エコンルーフ
日射反射率(%)	20.7 (16.8)	43.9 (64.5)	44.9 (66.5)

日射反射率:上段が全波長域の日射反射率、()内が近赤外線波長域の日射反射率
※上記は当社製品との比較試験の結果です。

6. 高い遮音性能 遮音効果により、雨音などの騒音を軽減します。

エコンルーフを塗装することで、遮音効果が期待できます!!

	未塗装	一般屋根用塗料	エコンルーフ
騒音平均値 (db)	95.8	96.0	89.4
差異(db) (塗装による効果)	—	+0.2	-6.4

※いずれも下塗塗料は「エポオールスマイル遮熱白新」です。
上記は社内測定値です。実際の遮音効果を保障するものではありません。

6デシベルの低減は、
実際の音量を1/2に
半減させるのと同じ効果です。

体育館や工場屋根などの
大型施設や防音材のない
屋根など、雨音が気になる
場所におすすめ!!



ひえティ®

塗料性状*

項目		内容		
容姿		一液性		
荷姿		16kg		
色相		シルバー		
光沢		—		
密度(23℃)	塗料	1.11±0.05		
	揮発分	0.80		
加熱残分		58~63%		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	10時間	8時間	6時間
	半硬化	96時間	72時間	24時間
標準膜厚		170μm/回(刷毛・ローラー)、340μm/回(エアレス)		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界(上限~下限)		SDS参照		

※ 上記塗料性状、塗装基準の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

塗装基準*

項目		内容		
下地処理		素材表面の油分・汚れ・埃などを除去し乾燥した清浄な面とする。		
塗装方法		刷毛・ローラー、エアレス		
希釈剤		塗料用シンナー		
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー	エアレス	
	希釈率	0~5%	0~5%	
	標準使用量	0.25~0.50kg/m ² /回	0.50~1.00kg/m ² /回	
	標準膜厚	170μm/回	340μm/回	
塗装間隔	ウェット管理膜厚	370μm/回	740μm/回	
	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	72時間	48時間	24時間
	最大	—	—	—

関連法規

危険物表示	指定可燃物	有害物質表示	SDS参照
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	劇物表示	—

標準塗装仕様《改修》

エアレススプレー塗り 改修

工程	商品名	色相	混合比率(重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗り回数(回)	標準使用量(kg/m ² /回)	塗装間隔(20℃)	
1	下地調整								
	1. さび・劣化塗膜などを適切な工具を用いて除去する。 2. 活膜部はサンドペーパーを掛けを行う。 3. 付着したごみ・埃などをウエスを用いて拭き取る。 4. 油脂分はシンナーを用いて除去し、清浄な面とする。								
2	タッチアップ(ケレン除錆部)	エポオールスマイル遮熱白(新)	白	主剤 : 硬化剤 90 : 10	0~10	刷毛	1	適量	16時間以上 14日以内
3	上塗り	エコルーフ	シルバー	—	0~5	エアレス	1	0.5~1.0	—

刷毛・ローラー塗り 改修

工程	商品名	色相	混合比率(重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗り回数(回)	標準使用量(kg/m ² /回)	塗装間隔(20℃)	
1	下地調整								
	1. さび・劣化塗膜などを適切な工具を用いて除去する。 2. 活膜部はサンドペーパーを掛けを行う。 3. 付着したごみ・埃などをウエスを用いて拭き取る。 4. 油脂分はシンナーを用いて除去し、清浄な面とする。								
2	タッチアップ(ケレン除錆部)	エポオールスマイル遮熱白(新)	白	主剤 : 硬化剤 90 : 10	0~10	刷毛・ローラー	1	適量	16時間以上 14日以内
3	上塗り(1回目)	エコルーフ	シルバー	—	0~5	刷毛・ローラー	1	0.25~0.50	48時間以上
4	上塗り(2回目)	エコルーフ	シルバー	—	0~5	刷毛・ローラー	1	0.25~0.50	—

施工上の注意

- 十分攪拌し均一な塗料状態にしてから塗装して下さい。
- 希釈は必ず指定された希釈剤を使用して下さい。
- 高圧水洗は水量17L/分、水圧140~150kg/cm²として下さい。
- エアレスは45:1以上の圧縮比のものを使用して下さい。チップNo.163-341~443
- 本塗料はアルミを使用しており、塗装方法(方向)の違いなどによってアルミの見え方が異なり、仕上がりが不良になるおそれがありますのでご注意ください。

〔素地に関わる注意〕

- 旧塗膜の浮きや有害な付着物は適切な工具を用いて、完全に除去してから塗装して下さい。素地ごしらせ、下地調整が不十分ですと塗膜はく離の原因になります。
- 油、ワックスなどが付着している場合は、シンナーを用いて完全に除去して下さい。ハジキや付着不良の原因になります。

〔塗装に関わる注意〕

- スプレーダストの飛散のおそれのある場所では、飛散防止ネット、当て板などで養生して下さい。
- 十分に攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。
- 希釈は指定された希釈剤をご使用下さい。又、シンナーで希釈し過ぎないように注意して下さい。
エコルーフはチクソ性の影響により、見かけ粘度が高い塗料ですが、専用エアレスで容易にスプレー塗装することができます。しかし必要以上に希釈しないで下さい。
- 標準使用量は被塗物の形状や塗装方法、環境によって増減することがあります。
- 折板屋根などで、フックボルトにボルトキャップをかぶせない場合は、エコルーフでタッチアップしたのち塗装して下さい。
- 厚塗りタイプの塗料ですので、薄塗りは絶対に行わないで下さい。塗膜性能が発揮されません。
- 塗りムラや塗付量不足は、シルバーカラーの退色を早める原因になります。
- 塗装場所での気温が5℃以下、湿度が85%以上で結露のおそれがある場所、又は換気の悪い場所での塗装は避けて下さい。
- 降雨、降雪のおそれのある場合や強風時は塗装を避けて下さい。
- 塗装後、乾燥が不十分な状態で降雨、結露、高湿度などによる影響は、黒ずんだ色ムラ、膨れ、白化、シミとして残る場合があります。
- 塗装環境によって色相に若干変化が見られる可能性があります。
- 小面積塗装の場合は刷毛で塗装しますが、広い面積を均一に塗装するには、エアレス塗装が有効です。
- 高所作業となるため、安全面の対策には万全を期し、ヘルメット、安全ベルトなどを着用して下さい。
- 十分に硬化しないうちに塗装面の上に乗ると、スリップすることがあるのでご注意ください。

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、
取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※ 詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

● 取扱い上の注意

1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、
保護手袋等。
4. 取扱後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

● 緊急時の処置

1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。

記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

※本カタログに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

DNT 大日本塗料株式会社

● 東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1(齋喜センタービル)
北関東営業所 ☎0480-26-5111 ☎346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1-5-18(辻屋ビル)
新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54(日生南笹口ビル)
千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5(富士見ハイネスビル)
神奈川営業所 ☎042-786-1831 ☎252-0233 相模原市中央区鹿沼台1-7-7(トラスト・テック相模原ビル)
静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町8(静岡三菱ビル)

● 西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11(SRビル長堀)
名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)
富山営業所 ☎076-444-5260 ☎930-0005 富山県富山市新桜町6-15(Toyama Sakuraビル)
京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1(京都山科ビル)
姫路出張所 ☎079-226-5727 ☎670-0965 兵庫県姫路市東延末1-1(姫路NKビル)
岡山営業所 ☎086-214-1852 ☎700-0034 岡山県岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
高松営業所 ☎087-869-2585 ☎761-8075 高松市多肥下町1511-1(サンフラワ-通り東ビル)
福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 ^{いーないろ} <https://www.dnt.co.jp/>